

事後評価結果表

浜松市かわな野外活動センターの指定管理者の事後評価（平成30年度分）については、学校教育部指定管理者選定会議における審査結果を踏まえ、次のとおり公表します。

1 公の施設の名称	浜松市かわな野外活動センター
2 指定の期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日
3 指定管理者	名称：公益財団法人浜松市体育協会 所在地：浜松市東区和田町808-1
4 選定会議の概要	(1) 選定会議の構成 委員長 伊熊規行 浜松市学校教育部長 委員 野秋愛美 浜松市学校教育部指導課長（欠席） （第三者委員） 委員A（運営面） 委員B（利用面） 委員C（利用面） (2) 審査日時 令和元年8月9日（金） 午後1時40分～午後4時00分 (3) 評価点 79.7点/100点

5 評価の内容

評価項目		配点	得点												
1 施設運営管理方針施設の性格や目的の理解に関する項目															
(1) 施設の性格や目的の理解		4	3.4												
(2) 施設の効用が発揮されるものであること		6	4.7												
計		10	8.1												
2 事業提案（計画）に関する項目															
(1) 事業の具体的取組み方（機能性）		8	6.2												
(2) 施設の管理体制・運営職員の配置（責任性・実行性）		10	7.8												
(3) 適正な管理・経理（明瞭性・規律性）		8	6.5												
(4) 安全管理・緊急時への対応（安全性）		10	7.8												
(5) 市民サービスの向上・自主事業（独創性）		10	7.8												
(6) 環境・障がい者等への配慮（社会貢献）		6	4.7												
(7) 平等利用（平等性）		6	4.9												
計		58	45.7												
3 指定管理者に関する項目															
(1) 団体の物的・財政的能力（経営の健全性）		6	5.1												
(2) 施設の運営実績（団体の能力）		8	6.8												
(3) 団体の地域貢献（地域の活性化）		8	5.9												
計		22	17.8												
4 指定管理料に関する項目															
(1) 収支計画の妥当性		10	8.1												
計		10	8.1												
合計		100	79.7												
5 利用状況															
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 28 年度</th> <th>平成 29 年度</th> <th>平成 30 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設利用人数</td> <td>38,622 人</td> <td>39,341 人</td> <td>36,865 人</td> </tr> <tr> <td>利用料金</td> <td>4,265,291 円</td> <td>4,275,270 円</td> <td>4,014,252 円</td> </tr> </tbody> </table>					平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	施設利用人数	38,622 人	39,341 人	36,865 人	利用料金	4,265,291 円	4,275,270 円	4,014,252 円
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度												
施設利用人数	38,622 人	39,341 人	36,865 人												
利用料金	4,265,291 円	4,275,270 円	4,014,252 円												
6 事業執行（管理運営）に対する全体的な評価															
<p>総合評価得点は優れているとされる 79.7 点となった。</p> <p>利用者数は、前年度に比べ 2,476 人減の 36,865 人となったが、利用者には、有意義な体験活動を提供することが出来ており、利用者による事後アンケートの満足度は高いことから、施設は有効に運営・利用されていると判断している。</p>															

7 来年度の事業執行（管理運営）に対する要望、指導事項等

- ・施設の有効利用をより進めるため、自主事業など市民への広報手段を工夫して、施設の活用に努めてほしい。
- ・利用者の受入は、舎営・野営施設ともに減少に推移している。野営施設は、特に利用が少なくなっているので、積極的に活用してほしい。
- ・安全対策について、特に、幼児向きにも工夫して整備を進めてほしい。
- ・安全管理は、利用者の要望に応え、対応してください。